

社長のつぶやき
いよいよ、冬のオリピック!
熊本城マラソンに友人が走る
とちもレジャーに誘われるぞ!

ありがとう!

株式会社 山一
(本社・工場) 熊本市西区田崎町380
(本店営業部) 熊本市西区田崎2-2-6-1F (096)322-1788

削りぶし-筋46年!
お客様係TEL

「1月は病院通いで過ぎました。親と子の病院付き添いに感慨。」

会長兼父の年齢で計算すると9.3日です

子どもが親と一緒に過ごせる残り時間

父親との場合
1日 $\times (X^2 \times 0.009 - X \times 1.97 + 109.3)$
父の年齢

母親との場合
1日 $\times (X^2 \times 0.009 - X \times 2.09 + 121.1)$
母の年齢

父たちが体調を崩し病院へ、息子がインフルエンザで病院へ、歯の治療で病院へ...と病院ばかり行っていたら、2月になりました。こもインフルエンザ菌が蔓延している病院に行っているのに、まだ罹患していない自分を褒めてあげたい!
(笑は隠れインフルではないかという噂もある!? だからいつもマスクマン!)

データ分析を元に、現在の家族関係について研究している
関西大学社会学部教授
保田時男氏によると...
親と離れて暮らしている人が、1年間に親と会う日数は平均6日。その顔を合わせる時間は平均4時間。つまり親と過ごす時間は6日間×4時間=24時間(年ごとの合計は1日しかないそうです。)

今回、親と子の付き添いや看病をしていて、昨夏NHKで放送された「テコちゃんに叱られる第2弾」で紹介された「親、子と一緒に過ごす残り時間」を思い出しました。
我が子と過ごす残り時間は、母で7年6ヶ月、父は3年4ヶ月しかないそうです。成長と共に減っていき、3歳で18%、幼稚園卒で32%、小学校卒で

【平均年齢別】

性別	年齢	残り時間(日)	残り時間(時間)
男	50歳	24日	96時間
	60歳	18日	72時間
	70歳	12日	48時間
	80歳	6日	24時間
女	50歳	29日	116時間
	60歳	24日	96時間
	70歳	20日	80時間
	80歳	12日	48時間

55%にまで減、一人暮らしを始める18歳までに73%減少するんですって!(息子も今年小6、顔を合わせる残り時間も半分過ぎちゃうのかあ...!)
顔を合わせて一緒に過ごす時間って「食事」が一番長いんじゃないでしょうか? ちゃぶ台、食卓、団らん...という素敵な日本語がありますが、その中心は「おふくろの味」でした。料理って家族を繋ぐものであり、時と空間を共有するもの。そう考えると「食事の時間」ってホント人生の中で最も大切にすべき時間なんですよ。皆様のお店には、美味しい料理や食べに行くだけでなく、家族と顔を合わせる残り時間も過ごしています。その時間をお客様たちが笑顔で会話しながら食べて過ごす... 尊いお仕事ですね。
多忙な中、自分一人の時間があるのは嬉しいのですが、親と我が子と一緒にいられる「今」をもっと大切に過ごしたいと思う娘であり、嫁であり、母の(愛)なのでした。(時は一緒に福はつち〜鬼はそと〜)

伝承! おだし教室
一緒にうまやめ0枚...ませんか?
11:00~13:00まで 6名程度
2/7(水)・24(土)...おでん(¥1200)
3/8(木)・17(土)...卵豆腐(¥1000)
3/27(土) 14:00~16:00 手作りおだし教室(¥2500)
ご参加は2.3名様